

指定管理候補選考委員会における意見

施設名	直方市竜王峡キャンプ村		
指定期間	令和4年4月1日～令和6年3月31日		
担当課	商工観光課	評価対象事業年度	令和4年度
本施設は、『市の豊かな自然を代表する福智山ろくの竜王峡の溪谷を利用して、森林浴や水遊びなどを通じて自然を体験し、市民へ憩いの場を提供する』ことを目的に設置された施設である。 事業者は、宿泊施設等や河川・溪流の保全・管理業務を実施し、自然環境を最大限に活かした『竹灯籠まつり』や『ヤマメの放流・つかみ取り大会』といった自主事業を実施する等、利用客の確保に向けた取り組みを積極的に実施している。 このような状況を鑑みると、自主事業を含め、施設管理については適切に履行されていると思料され、基本的なサービス水準・当該施設の設置目的については一定満たしていると判断できる。 一方で、満足度向上のための利用者アンケートが【未実施】である点については、改善すべきである。 利用者の声を聴く手段はアンケート形式によるものだけではないが、何らかの形で利用者の求めるサービス・ニーズを積極的に把握し、管理・運営に反映させる体制構築に努めていただきたい。 また、閉村期間中の問い合わせ対応については、事業者と施設所管課との役割分担が曖昧になっている。この点について、今後は年度協定書に明確に役割分担を明記する等、双方での協議を行っていただきたい。 キャンプ村施設の利用実績については、令和元年度よりやや増加しているものの、平成30年度実績と比較すると減少している。 以前より高まっていたアウトドアブームは、コロナ禍を契機にさらに高まっており、近隣自治体に同様の施設が整備されていること、また、利用者のアウトドア嗜好の変化などにより、利用者が他の施設に分散していることも、実績の伸びが鈍化している一因と思料される。 今後は、利用者のアウトドア嗜好の変化を調査・分析し、当該施設にしかない自然環境を活かした利用形態や新たなサービスの構築等による利用者獲得・収益の向上に資する取り組みに注力していただきたい。			